

Supreme Reading 1

スプリーム リーディング 1

宍戸 真

Steve Taylor-Knowles

Malcolm Mann

 **SEIBIDO**

photographs by 写真提供
Pan-Asia Newspaper Alliance PANA 通信社

Supreme Reading 1

Copyright © 2013 by Makoto Shishido, Steve Taylor-Knowles, Malcolm Mann
All rights reserved for Japan.

No part of this book may be reproduced in any form without permission
from Seibido Co., Ltd.

はじめに

本書は、現代社会のさまざまな話題に触れながら、基礎的な英文読解力を養成することを目的としております。学生の興味を引くような身近な話題について、非常にやさしい英語で書かれた 200 語～ 250 語程度の英文を読み、単語力を高めるとともに、英文を理解する力、文法事項の理解力を養成することを主眼とした、初級者向けの教材です。

本書は下記のような特徴を持っています。

1. 現代社会におけるさまざまな話題、学術的な話題を取り上げています。英文の話題は、実際に現代社会で話題となっていることからや学術的な問題など、さまざまなものを取り上げ、利用者が興味を持ち、飽きないように工夫されています。それぞれの課で取り上げている話題は、社会や学術的な話題に関する知識、一般常識、専門知識を広げるのに役立ちます。
2. 各英文の後に設けられている内容理解の間では、重要なリーディングスキルに関する確認も含んでおります。主題を理解する、具体例を探す、指示するものの意味を理解するなど読解力を向上させるために必須の揚力も測る工夫がされています。多くの内容理解の間は、さまざまな英語資格試験の受験対策としても役立ちます。
3. 初級学習者の多くは、長い英文を読むことを苦痛に感じ、苦手としている傾向があります。本書の英文は、利用者が飽きることなく読み続けられるような、興味の持てる話題、内容となっているので、比較的容易に長い英文へと継続的に取り組むことが出来るような工夫がされております。また、内容のまとめである要旨を完成するリスニングの練習問題も英文の理解に役立ちます。

このように非常にやさしい英語で書かれた、さまざまな話題についての英文を読み、単語力を高め、できるだけ日本語に翻訳することなく英文を理解し、また文法事項の理解を確認するという三種類の英語力を養成することを目指し、「やり直し英語」でも役立つような、初級者向け教材となっております。学部、専門に関係なく、基礎的な英語力の範囲で対処できるように配慮して書かれていますので、多くの学生に無理なくご利用いただけると考えます。

なお、Reading の脚注には『小学館ランダムハウス英和大辞典第2版』を参考に利用させていただきました。また、解説が必要と思われる専門的な用語については Wikipedia (<http://ja.wikipedia.org> ならびに <http://en.wikipedia.org>) を参考に詳しい説明を付記いたしました。注釈等には細心の注意を払って作成いたしましたが、お気づきの点がございましたらご教授いただければ幸いです。

最後になりましたが、本書の編集、出版にあたり、ひとかたならぬご尽力を賜った（株）成美堂、菅野英一氏に心より感謝申し上げます。

2012年8月

著者一同

本書の構成と利用法

本書は、現代社会で話題となっていることからや学術的な問題などに関する英文からなる 24 課で構成されています。

各課の構成は、I. Pre-reading Vocabulary、II. Reading、III. Reading Comprehension、IV. Summary Listening、V. Grammar Practice、VI. How to read! の 6 部です。

I. Pre-reading Vocabulary は、各課に出てくる重要単語を学ぶことで、話題への導入と単語力の強化を目指します。英単語を日本語の意味と一致させる形式の問題になっています。

II. Reading は、中心となる英文の提示で、非常にやさしい英語で書かれた 200 ～ 250 語程度の英文読解です。現代社会で話題となっていることからや学術的な問題に関する情報を読むばかりでなく、基本的な英語力、単語力、読解力、思考力を身につけることを目指しています。英文和訳にこだわらず、大切な情報を迅速に読みとり、要旨を理解する練習を心がけると有益でしょう。

III. Reading Comprehension は、英文の内容理解力を確認するための問題です。本文の内容の全体像を正確に読みとれているかを確認します。さまざまな問題に慣れるよう、問の形式に多くの変化を持たせるよう工夫されています。さらには、重要なリーディングスキルに関する確認も含んでいるとともに、資格試験の受験対策としても役立つように配慮されています。

IV. Summary Listening は、リスニング練習と英文の内容の要旨を理解する練習です。CD を聞きながら空所を補充し、要約文を完成させます。

V. Grammar Practice は、基本的な文法事項の確認です。基礎構文の復習、英文を読み難くする要素など、高校までに一度は学習している項目を再度確認する練習問題です。忘れてしまっているのではないかという文法上の約束ごと、決まりを簡単な例文、日本語訳などの練習問題を通じて復習します。2. Reading の中で取り上げられている構文などから特に気をつけるべき文法事項を抜粋して練習します。

VI. How to read! は、英文を読むうえで重要なリーディングスキルに関するコラムです。英文和訳にとらわれず、英文を速く、正確に読むためのさまざまなコツが紹介されています。

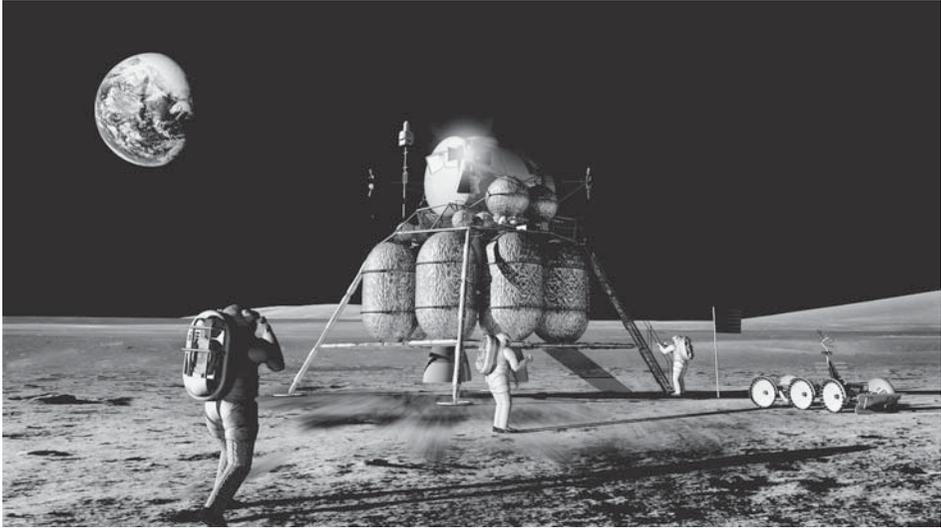
以上 6 部の十分な工夫を持って作られた練習問題から、現代社会で話題となっていることがらや学術的な問題などについて、英語で考えながら、単語力、読解力、聴解力、文法理解力など総合的な英語能力の養成を目指します。専門分野に関係なく、初級レベルの学習者でもご利用いただけるよう、十分配慮され書かれていますので、必要性に応じたいろいろな利用が可能でしょう。本書を活用し、英語力の一層の向上と、社会におけるさまざまな最新情報に対する正しい理解が図られ、健全な社会生活を送るための一助となることを願います。

Table of Contents

Lesson 1	Moon exploration 1 〈月探索〉
Lesson 2	Stephen Spielberg 5 〈スティーヴン・スピルバーグ〉
Lesson 3	World population 9 〈世界の人口〉
Lesson 4	Money and sport 13 〈お金とスポーツ〉
Lesson 5	The sculptures of Rodin 17 〈ロダン像〉
Lesson 6	Positive thinking 21 〈前向きな考え〉
Lesson 7	Esperanto 25 〈エスペラント語〉
Lesson 8	Globalization 29 〈国際化〉
Lesson 9	Online language learning 33 〈オンライン語学学習〉
Lesson 10	Advertising 37 〈広告〉
Lesson 11	Life without technology 41 〈テクノロジーのない生活〉
Lesson 12	Urban wildlife 45 〈都会の野生動物〉

Lesson 13	Smart drugs 49 〈スマート・ドラッグ〉
Lesson 14	Disappearing language 53 〈消滅する言語〉
Lesson 15	The first cities 57 〈世界最古の都市〉
Lesson 16	Ergonomics 61 〈人間工学〉
Lesson 17	City gardens 65 〈都市公園〉
Lesson 18	Crime and sentencing 69 〈犯罪と判決〉
Lesson 19	Climate change 73 〈気候変動〉
Lesson 20	Online commerce 77 〈電子商取引〉
Lesson 21	Pop art 81 〈ポップアート〉
Lesson 22	Steve Jobs 85 〈スティーブ・ジョブズ〉
Lesson 23	A short history of money 89 〈お金の歴史〉
Lesson 24	The English Civil War 93 〈イングランド内戦〉

1 Moon Exploration



月探検

1969年7月20日、米国人宇宙飛行士ニール・アームストロングがアポロ11号で月面に着陸しました。人類は月をどのように考えているのでしょうか。



I

Pre-Reading Vocabulary

Match each word or phrase with the Japanese word.

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. the Moon | a. 絶えず |
| 2. the Earth | b. 惑星 |
| 3. planet | c. ~だと理解する |
| 4. billions | d. 月 |
| 5. possibly | e. 極（北極、南極）地域 |
| 6. poles | f. 十億 |
| 7. constantly | g. 地球 |
| 8. realize | h. ひょっとしたら |



II

Reading

CD 02

Read the passage and record your time in the space provided.

Some rocks from the Moon fall to the Earth. Astronauts brought others back with them when they went to the Moon. These rocks teach us a lot about the history of the Moon. We are now quite sure that the Moon was once a part of the Earth. We believe that another planet hit the Earth billions of years ago, and
5 a piece of the Earth broke off, forming the Moon. So in a way, the Earth and the Moon share the same history.

We know that there is no water on the Moon (except possibly in the form of ice at the poles), and there is no life. On the Moon, there is no rain, there are no seas, and there are no plants and animals constantly changing the surface. So
10 when we study the Moon, it gives us an idea of what the Earth was like four billion years ago.

However, some people think that the most important lesson we learned from our visits to the Moon is that we saw the Earth from far away. We saw how small the Earth is in space, and that it is the only planet with life on it. We
15 realized that we need to look after it.

(207 words)

Notes:

broke off ちぎれた、取れた **in a way** ある意味では **look after** ～に気を配る、世話をする



_____ minutes _____ seconds



III

Reading comprehension

Write *T* (for *True*) or *F* (for *False*) next to these sentences.

1. All the Moon rocks we have come from astronauts. _____
2. The Earth and the Moon were once one planet. _____
3. It is possible that there is water at the Moon's poles. _____
4. The Moon's surface changes a lot. _____
5. Plants, water and animals all change the Earth's surface. _____
6. From the Moon, the Earth looks quite small. _____



IV

Summary listening



Listen and write one word in each gap.

When we bring (1) _____ back from the Moon, we can (2) _____ a lot from them. We know that the Moon was once a part of the Earth and we think that, billions of years ago, another (3) _____ hit the Earth, forming the Moon. There is no (4) _____ or life on the Moon and it doesn't rain, so the (5) _____ doesn't change the way it does on Earth. Some people think that when we saw that our planet was so (6) _____, and that there was no life anywhere else, it helped us (7) _____ that we need to look after the Earth.



Grammar Practice

冠 詞

冠詞は、名詞の直前に置かれ、どのような名詞かを説明する。

不定冠詞 (a, an) と定冠詞 (the) の 2 種類がある。

1. 不定冠詞 (a) は、可算名詞の「1つの～」という意味。次に来る名詞が母音で始まる場合には (an) なる。

例：I have a pen.

He waited for his friend for an hour.

2. 定冠詞 (the) は、既出の名詞、特定のもの、唯一のものなどを指す。

例：I bought a book. The book was interesting.

Please pass me the salt.

The earth goes around the sun.

次の各文のカッコ内に用いるのに最も適した語に○を付け、日本語に訳しましょう。

1. These rocks teach us a lot about (a / an / the) history of (a / an / the) Moon.

2. (A / An / The) piece of (a / an / the) Earth broke off.

3. It gives us (a / an / the) idea of what (a / an / the) Earth was like four billion years ago.

How to read! (1) — 拾い読みして全体像を理解する

はじめに英文全体をできるだけ速く読みます。わからない単語などは無視して読み進めます。これは英文全体が何について書かれているか理解するのに役立ちます。このとき、あまり細かな内容は気にする必要はありません。主題を理解するように心がけましょう。英文に関する設問に答える時にさらに詳しい内容を理解するために読み返せばよいのです。